

小学4年

社会

自然災害から人々を守る

地域の 協力と 備え

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 「ハザードマップを見る」「ひなん場所を 家族で たしかめる」「何も しないで おく」の 中で、災害への 備えに ならないのは どれです か。



動画で 見る
場面 4
「備え」

- ② 災害の とき、ひなんの 情報を 出すのは、どんな ところですか。



動画で 見る
場面 2
「関係機関」

自然災害から人々を守る

地域の協力と備え

- 1 「ハザードマップを見る」「ひなん場所を家族でたしかめる」「何もしないでおく」の中で、災害への備えにならないのはどれですか。

ヒント ふだんからできることを考えよう。

答え 「何もしないでおく」です。ほかのふたつは、ふだんからできる備えです。

- 2 災害のとき、ひなんの情報を出すのは、どんなところですか。

ヒント 市や町の仕事をするところです。

答え 市では市役所、町や村では町役場・村役場などが中心となって知らせます。住んでいる地域の案内もたしかめましょう。